



6月に入って、夏が本格的にやって来ましたね。皆さんは夏をどう過ごしていますか。エアコンを付けっぱなしにして家でだらだらする派ですか。それとも海などに出かける派ですか。

オーストラリア人だったら、夏になんらかの長い休み、学生だったら夏休みの2・3カ月間、社会人だったら約4週間の年休とお正月やクリスマスの連休(オーストラリアは南半球に位置するため、夏は12月から2月までなのです)の組み合わせがあり、イベントやパーティー、楽しい遊びもたくさんあるので、夏を楽しむことにとても忙しいです。

今回はオーストラリア人の夏の過ごし方を少し紹介したいと思います。



今日から使える

ひとこと英会話

Lesson10

落ち込んでいる友達に一言

"Cheer up!"

読み方 「チアー アップ」

意味 「元気出して！」



「Cheer up!」の「Cheer」は見たことありますか?「Cheers」(乾杯)や「Cheerleader」(チアリーダー)の言葉にもあります。意味は色々ありますが、日本語で一番近い意味は「元気」です。友達が落ち込んでいたら、ぜひこのフレーズを使ってみてください!

オーストラリアの夏

夏の楽しみ方

オーストラリアの夏は、夜の野外イベントが多いです。メルボルン市では、ナイトマーケットや外のバーも楽しめるし、ホワイトナイトという芸術的で広大なナイトパーティーがとても人気で、街が夜通し人だらけになります。ほかにも野外シネマも人気で、特におすすめなのは「ルーフトップシネマ」という、ビルの屋上にあるバー付きの野外シネマです。また「ムーンライトシネマ」というものもあり、大きな市内公園で映画を見ることができます。芝生の上にエアーマットレスのような椅子が並べられており、それにくつろいで月の下で映画を見ます。そして、なぜか分かりませんが、とても暑いにも関わらず、オーストラリアでは夏の夜だけではなく、昼も外で過ごす習慣がたくさんあります。テニスやクリケットのスポーツ大会も夏に行われるし、バーベキューなどもよく昼間にします。



「The Beach」

でも、オーストラリアの夏を楽しむのに必須なのは、

何より海に行くことです。子どものころから夏になると家族や友達と一緒に海に行くことが当たり前。時々海で人がサメに襲われたと



いうニュースも耳にしますが、海を恐れるオーストラリア人の子どもはほとんどいないと思います。そして年を取って友達と海に行き、大人になって家族を作って自分の子どもを海に連れていくというように、結局オーストラリア人は一生夏に家族全員そろって海に行きます。このため、夏の日がいい浜辺に行くと、夏休み中の子ども連れの家族などで必ず混雑しているし、砂の上にスペースを見つけることは至難の業です。しかしあきらめてあまり良くない海に行くことにしても、そこも割と混んでいるし、今度は砂に交じっている枝や海に浮かんでいるクラゲを避けたりしなければなりません。しかも、電車やバスで簡単に行ける海は少なく、車で行かなければならないことが多いし、車の中が必ず砂だらけになります。

それでも、オーストラリア人は必ず海に行きます。やはり、夏には海に行くのが一番です。皆さん、オーストラリアへの旅行を考えているのなら、夏に行ってみてはいかがでしょうか。一番楽しい季節ですよ!

※写真出典 : <http://vизиary.com.au/wp-content/uploads/2016/04/Post-20.jpg>
https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/0/0b/Australian_Open_2007_Night_Session.JPG
<http://www.bcl.com.au/melbourne/images/tvic/30655V.jpg>